

# 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給申請書 記入例

フリガナ	アシヤ タロウ
①氏名	芦屋 太郎
②生年月日	昭和・平成〇〇年 〇〇月 〇〇日 満(〇〇)歳
③住所	芦屋市精道町7番6号
④電話番号	0797-38-2040

⑤1~4のいずれかに記入し、以下を添付してください。  
 ※再貸付期間、申請時期がわからない場合は、記入不要。

- 【1, 2に該当する方】**  
 ㊦再貸付の借用書(控え)の写し又は貸付決定通知書の写し  
 ㊧再貸付の振込状況がわかる通帳の写し  
 ※㊦が用意できない場合は、「様式1-3」
- 【3に該当する方】**  
 ㊨再貸付の不承認通知の写し  
 ※㊨が用意できない場合は、「緊急小口資金及び総合支援資金の貸付の借入状況がわかる通帳の写し」及び「様式1-3」
- 【4に該当する方】**  
 ㊩様式1-3  
 ㊪緊急小口資金及び総合支援資金の貸付の借入状況がわかる通帳の写し

⑤次の1から4のいずれかの場合であること(1~4のいずれか)  
 ※記載内容については、社会福祉協議会に照会させていただくこと

1. 総合支援資金の再貸付を受け終わった  
 受けていた時期 令和3年 3月 ~ 5月  
 再貸付を受けていた社会福祉協議会 〇〇県(府)社会福祉協議会

2. 総合支援資金の再貸付が借入最終月である  
 受けている時期 令和3年 5月 ~ 7月  
 再貸付を受けている社会福祉協議会 〇〇県(府)社会福祉協議会

3. 総合支援資金の再貸付を申請したが、不承認となった  
 申請した時期 令和3年 〇月 〇日(頃)  
 再貸付を申請した社会福祉協議会 〇〇県(府)社会福祉協議会

4. 総合支援資金の再貸付の申請のために必要な、自立相談支援機関等と相談ができず、再貸付の申請をできなかった  
 相談した時期 令和3年 〇月 〇日(頃)  
 再貸付を相談した自立相談支援機関等 〇〇県(府)社会福祉協議会

申立事項

⑥世帯の生計を主として維持している者であること (右欄にチェック)

⑦申請者及び申請者と同一の世帯に属する者の収入(月額)と預貯金等を記載してください。

フリガナ	アシヤ タロウ	アシヤ ハナコ
氏名	芦屋 太郎	芦屋 花子
続柄	本人	妻
生年月日	昭和〇〇年〇月〇日	昭和〇〇年〇月〇日
収入(月額)	〇〇円	〇〇円
預貯金等	〇〇円	〇〇円

※申請日の属する月の収入(月額)が確実に記載できない場合は、申請前月の平均収入を記載する。雇用保険の失業等給付、児童手当等は収入に含まれません。

申請日の属する月の収入を記載してください。月の途中で、当月中の収入がわからない場合は、前月の収入を記入してください。  
 毎月の変動が大きい場合は、直近3か月の平均収入を記載してください。  
 ※年金や児童扶養手当等の公的給付は収入に含まれません。  
 ※未成年かつ就学中の子のアルバイト収入などは含まれません。

預貯金と現金の合計額を記入  
 ※預貯金は通帳残高合計とあわせてください。  
 ※現金がある場合は、通帳コピー等の余白部分に現金額を記載してください。

上記の申立事項に相違なく、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給申請書  
 令和〇〇年〇〇月〇〇日  
 芦屋市長 宛  
 申請者氏名 芦屋 太郎

【受取口座記入欄】(長期間入出金のない口座を記入しないでください。)

金融機関名 (ゆうちょ銀行を除く)	支店名	分類	口座番号 (右詰めでお書きください)	口座名義 (カナ)
〇〇 銀行	〇〇 支店	普通	1 2 3 4 5 6 7	アシヤ タロウ
金融機関コード 〇〇〇〇	支店コード 〇〇〇	2. 当座		

※ゆうちょ銀行の場合は、「振り込み用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」(通帳見開き下部に記載)をご記入ください。

- 【参考 金融機関コード・支店コード】
- 〇みずほ銀行:0001 芦屋支店:448
  - 〇三井住友銀行:0009 芦屋支店:379/芦屋駅前支店:380
  - 〇尼崎信用金庫:1688 阪神芦屋支店:072/打出支店:086
  - 〇三菱UFJ銀行:0005 芦屋支店:483/芦屋北支店:585
  - 〇池田泉州銀行:0161 芦屋支店:381
  - 〇ゆうちょ銀行:9900 四三八支店:438